®日本图特許庁(JP)

@爽用新案出頭公期

## © 公開実用新案公報 (U)

平3-45250

@Int. Cl. \*

學場別說學

庁内整理番号

**國公開 平成3年(1991)4月25日** 

G 11 B 17/26

6743-5D

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

⑤考案の名称 デイスク型記録媒体再生技量の記録媒体移送機構

· 劉英 顧 平1-105480

❷出 顧 平1(1989)9月7日

®考案者 荒田 忠男

東京都世田谷区新町2丁目19番3号 タナシン電機株式会

·社内

の出 願 人 タナシン電機株式会社

東京都世田谷区新町2丁目19番3号

四代 理 人 奔哩士 渡部 敏彦

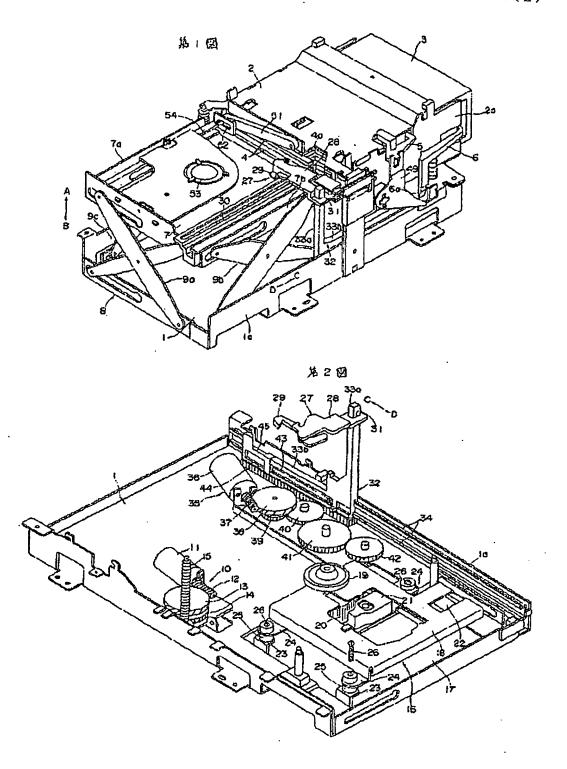
## 砂実用新案登録請求の範囲

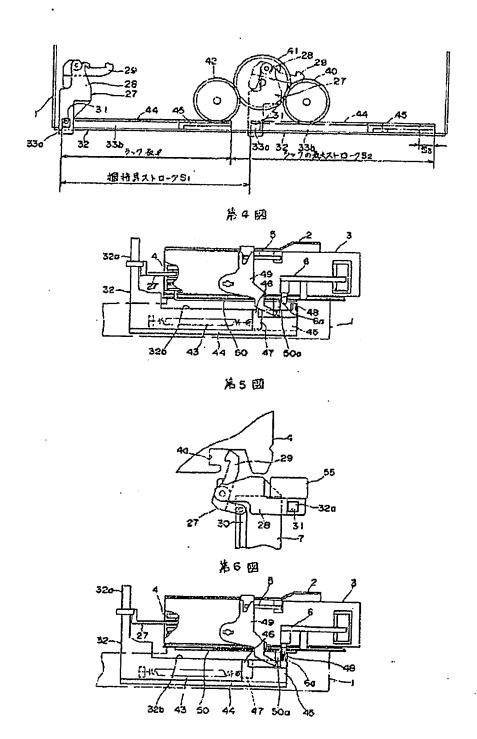
### 図面の簡単な説明

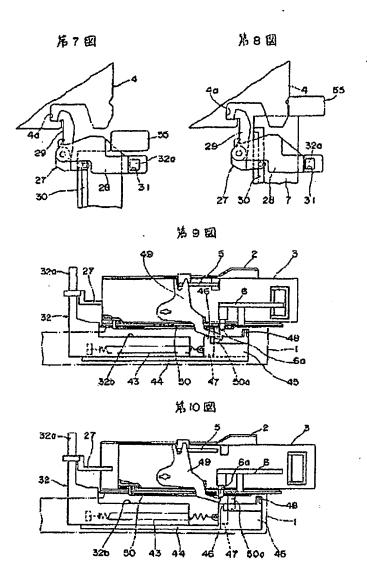
図面は本考案の一実施例を示し、第1図は本考

案の記録媒体移送機構を備えたデイスク型記録媒体再生装置の斜視图、第2回は同野部の斜視图、第3回は同野部の斜視图、第3回は同平面図、第4回は、第1回の装置の、マガジンを装填した伏憩の一部切欠側面図、第5回は第4回の装置の振控具部分の平面図、第6回は第1回の装置の加控具部分の平面図、第7回は第6回の状態の装置の捆持具部分の平面図、第7回は第6回の状態の装置の捆持具部分の平面図、第8回はよりの平面図、第9回は第1回の表面の、マガジン収納部に対するマガジンの係止を解除した状態の一部切欠側面図、第10回は第1回の設置の、マガジン収納部外方へマガジンを押し出した状態の一部切欠側面図である。

3……マガジン、4……トレー、16……再生 機構(再生部)、27……個特具、32……個特 具支持体、40……第1のビニオン、42……第 2のビニオン、44……ラック。







# BEST AVAILABLE COPY

美陽平3-45250

【公報権制】実用新変法第55条第2項において専用する特許法第17条の2の規定による補正の掲載 (部門区分】第6部門第4区分 【発行日】平成6年(1994)5月20日

【公開香号】英開平3-45250

[公開日] 平成3年(1991) 4月25日

【年通号数】公開完用新森公報3-453

【出願香号】実願平1-105480

【国際特許分類第5版】

G118 17/26

8008-50

### 【実用新案登録語求の範囲を次のように領正する】 (52)実用新案登録請求の範囲

(1) 複数枚のディスク型記録媒体を引出し可能に多段 に配列収容するマガジン3と、このマガジンの記録媒体 引出し側に設けられた再生部16とを具備し、上記マガ ジンに収容された記録媒体を選択的に再生部に移送して 記録情報の再生に供するディスク型記録媒体再生装置に おいて、

上記マガジンの所要の記録媒体収容段と前記再生部との間に亘つて移動可能に設けられてディスク型記録媒体を移送するスライダ32の移動方向に所定の間隔をあけて授致の同径ビニオン40、42を配置すると共に、回転連結級機41にて上記各ビニオンを同一方向に連動回転させ、前記スライダには前記複数のビニオンのうちの少なくとも1つに常時職合するラック44を設けたことを特徴とするディスク型記録媒体再生鉄器の記録媒体移送機構。

(?) マガジンは、複数枚のデイスク型記録媒体を複数のトレイ4に個々に転置して収容するものであつて、スライダはトレイに併合する統辞具27を備え、との個辞具に選択的に係合させたトレイを記録媒体収容段と再生部との間で移送してなるととを特徴とする請求項1に記載のデイスク型記録媒体再生装置の記録媒体移送機構。

[図面の簡単な説明を次のように摘正する]

#### 図面の簡単な説明

図は本考案の一実施例を示すもので、第1図は本考案に係る記録媒体特送級器を備えたデイスク型記録媒体再生装置の機略構成を示す斜視図、第2図は同装置の要部斜視図、第3図は移送機構の動作概念を示す平面図、第4図は第1図に示す装置においてマガンンを装填した状態を示す一部切欠側面図、第5図は第4図に示す状態の装置における独特具部分を示す平面図である。

また第6図は第1図に示す装置においてトレイをマガジンから引出し可能とした状態を示す一部切欠側面図、第7図は第6図に示す状態の装置における扶持具部分を示す平面図、第8図はトレイがマガジンから引出された状態における抗持具部分を示す平面図。第9図は第1図に示す装置においてマガジン収納部に対するマガジンの係止を解除した状態を示す一部切欠側面図、第10図は第1図に示す装置においてマガジン収納部外方へマガジンを押出した状態を示す一部切欠側面図である。

3……マガジン、4……トレイ、16……再生機性 (再生部)、27……快持具、32……快持具支持体 (スライダ)、40……第1のピニオン、41……中間 ギヤ(回転連結機構)、42……第2のピニオン、44 ……ラック。

【図面を次のように結正する】

